

弾性シーリング材(1成分形ポリウレタン、2成分形変成シリコーン)による目地補修工法

HSシーリング工法



HSシーリング工法は、1成分形ポリウレタン樹脂『HS-seal』、2成分形変成シリコーン樹脂『マイティーシール』を状況に応じて選定し、既設目地やひび割れにUカット＋充填することで漏水を防止する工法です。耐候性に富んだ弾性シーリング材で、補修の分野だけでなく、ボックスカルバート目地や構造物目地等に用いることができ、さまざまな用途で使用できます。

HSシーリング工法(HS-seal、マイティーシール)の特性

- ① 農業水利施設の補修材料(目地補修)の品質規格に適合しています。
- ② 耐候性に優れ、屋外構造物(建築、橋梁他)への使用に適しています。
- ③ 高い接着性と耐水性を有しています。
- ④ 押し出し性に優れ、作業性に優れています。
- ⑤ 現場条件や施工条件、用途に応じて、「1成分形」、「2成分形」を選択することが可能です。
- ⑥ ボックスカルバートや共同溝等、2次製品の目地等、幅広い範囲での使用が可能です。

HSシーリング工法(HS-seal、マイティーシール)の物性

【HS-seal】
物性値一覧

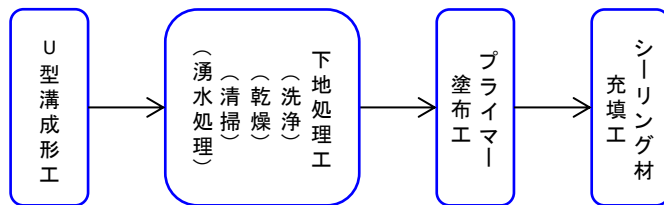
項 目	特性値
タイプ	1成分形
主成分	ポリウレタン樹脂
比重	1.36
浸出試験(JWWA K 146)	適合
耐久性区分(JIS A 1439)	8020
止水性(水圧:0.1MPa)	3分間 保持
追従性(JIS A 1439)	合格
耐候性(サンシャインカーボンアーク)	600h
耐水性	7%
形状安定性(JIS A 1439 標準)	0.33N/mm2
引張接着性 (最大荷重時の伸び)	標準 677%
	水中 581%
	加熱 680%
	低温 863%

【マイティーシール】
物性値一覧

項 目	特性値
タイプ	2成分形
主成分	変成シリコーン
比重	1.38
浸出試験(JWWA K 146)	—
耐久性区分(JIS A 1439)	9030
止水性(水圧:0.1MPa)	3分間 保持
追従性(JIS A 1439)	合格
耐候性(サンシャインカーボンアーク)	600h
耐水性	4.6%
形状安定性(JIS A 1439 標準)	0.28N/mm2
引張接着性 (最大荷重時の伸び)	標準 450%
	水中 500%
	加熱 500%
	低温 600%

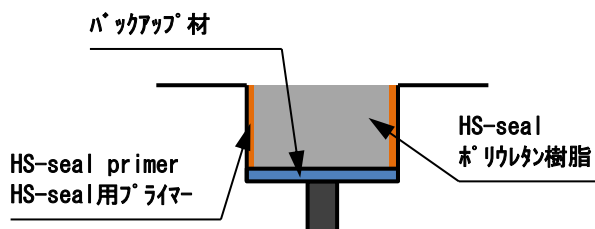
※上記の値は、試験結果の代表値であり、品質保証値および規格値ではありません。

HSシーリング工法 施工フロー

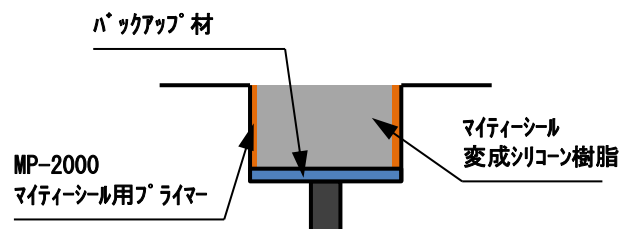


HSシーリング工法の施工例

農業水利施設補修例



施工断面図【HS-seal】



施工断面図【マイティーシール】



① U型溝成形工



② バックアップ材装填工



③ プライマー塗布工



④ シーリング材充填工

この内容は2026年6月現在のものです

(事務局)

ベルテクス株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-1

TEL : (03)3556-2804 FAX : (03)3263-2005

URL : <https://www.infra-mainte.jp>

インフラ保全技術協会

Association of Maintenance Technology for Infrastructure